

令和元年度 学校関係者評価について

令和元年12月に生徒、保護者、教職員を対象にマークシートでアンケートを行った。それぞれの質問に対し、「十分」、「やや十分」、「やや不十分」、「不十分」（保護者用には「わからない」もある）から該当するものを選択してもらった。

「十分」、「やや十分」という回答の合計を「肯定的な回答」ととらえ、「十分」、「やや十分」の合計が80%以上の場合は赤、60%未満の場合は青で示した。

【教職員による評価】（総回答者数36）

分掌	質問内容	十分	やや十分	やや不十分	不十分	肯定的
教務	地域や学校、生徒の実態に基づく教育課程となっている。	30.0%	55.0%	8.0%	0.0%	85.0%
	生徒の理解度に応じた補足的・発展的学習指導を行っている。	16.0%	66.0%	8.0%	2.0%	82.0%
	生徒の学習意欲や学力向上のため、授業を点検し、授業の工夫・改善を行っている。	22.0%	55.0%	13.0%	2.0%	77.0%
	教科・学年・他分掌との連携はとれている。	19.0%	50.0%	19.0%	5.0%	69.0%
	授業時数は確保されている。	36.0%	52.0%	5.0%	0.0%	88.0%
	定期考査はスムーズに運営されている。	52.0%	38.0%	0.0%	0.0%	90.0%
	その他の業務全般は正確・適切になされている。	30.0%	58.0%	2.0%	2.0%	88.0%
	生徒に読書への興味・関心を持たせている。	22.0%	41.0%	27.0%	2.0%	63.0%
	指導要録の記入・点検が適正に処理され、整理保管されている。	52.0%	38.0%	2.0%	0.0%	90.0%
	図書館の開館時間・閉館時間は適切である。	58.0%	33.0%	0.0%	0.0%	91.0%
	ホームページの更新及び保守に努めている。	27.0%	52.0%	13.0%	0.0%	79.0%
	職員に対して「情報」の各種研修を開催し、スキルアップ及び情報モラルやセキュリティのレベルアップに取り組んでいる。	19.0%	50.0%	22.0%	0.0%	69.0%
生徒指導	生徒指導に対する年間の反省が次年度に反映されている。	22.0%	58.0%	5.0%	2.0%	80.0%
	共通した指導方針の下、教職員一丸となった生徒指導がなされている。	13.0%	52.0%	22.0%	2.0%	65.0%
	いじめ・暴力対策など、生徒の人権尊重の立場に立った生徒指導がなされている。	33.0%	55.0%	5.0%	0.0%	88.0%
	教育活動を通して、生徒の規範意識を高める取り組みを行っている。	27.0%	58.0%	5.0%	0.0%	85.0%
	交通安全・薬物乱用防止教育について関係機関と連携を図りながら指導がなされている。	41.0%	52.0%	0.0%	0.0%	93.0%
	生徒が悩みなどを気軽に相談できる教育相談体制が整備されている。	30.0%	41.0%	16.0%	2.0%	71.0%
	委員会活動は充実している。	13.0%	41.0%	36.0%	0.0%	54.0%
	生徒指導において、家庭・地域・関係諸機関（警察、周辺学校等）との連携ができています。	33.0%	63.0%	0.0%	0.0%	96.0%
	教育活動を通して生徒に豊かな心を育む取り組みが行われている。	25.0%	47.0%	19.0%	0.0%	72.0%
	健康診断が円滑に実施されている。	58.0%	33.0%	0.0%	2.0%	91.0%

【教職員による評価】（総回答者数36）

分掌	質問内容	十分	やや十分	やや不十分	不十分	肯定的
進路指導	生徒に自己の適性や能力を十分理解させ、将来の進路選択を早い時期に行わせている。	33.0%	55.0%	5.0%	0.0%	88.0%
	進路希望実現にあたり、年間及び3年間を通じた教育計画が立てられている。	30.0%	44.0%	19.0%	0.0%	74.0%
	進路関係の情報が進路指導室や各HRに的確に配付・収集・整理され、教師や生徒に活用されている。	33.0%	41.0%	16.0%	2.0%	74.0%
	生徒の特性を引き出し、表現力を高める「面接指導」がなされている。	30.0%	55.0%	5.0%	0.0%	85.0%
	生徒の特性を引き出し、表現力を高める「小論文指導」がなされている。	33.0%	52.0%	8.0%	0.0%	85.0%
	系統的な進路指導のために、分掌・学年の連携が密に図られている。	19.0%	41.0%	25.0%	5.0%	60.0%
	外部模試を活用して生徒に自己の学力を把握させ、学習状況の改善に取り組ませている。	25.0%	55.0%	11.0%	2.0%	80.0%
	総合学習と連携させながら進路について考え、学習することで将来の進路について関心を深めさせている。	27.0%	47.0%	16.0%	2.0%	74.0%
	希望分野別にガイダンスを行い、進路希望実現のために必要な情報を得させるとともに、具体的な受験準備に取り組ませている。	38.0%	52.0%	5.0%	0.0%	90.0%
	就職希望者の未定者をなくし、進学希望者の希望校への合格率及び現役合格率をあげている。	30.0%	55.0%	11.0%	0.0%	85.0%
	大学受験のための進学講習を実施し、学力の向上を図っている。	36.0%	50.0%	8.0%	0.0%	86.0%
総務	式典・行事等の準備に余裕を持ってあっている。	33.0%	55.0%	0.0%	5.0%	88.0%
	式典・行事等の実施に他分掌との協働関係はうまく機能している。	36.0%	47.0%	8.0%	2.0%	83.0%
	学校・PTA活動・同窓会の協力体制の発展を図っている。	38.0%	55.0%	2.0%	0.0%	93.0%
	校舎内外の美化と清掃が徹底されている。	25.0%	33.0%	27.0%	8.0%	58.0%
	防災訓練を通じ、防災意識は高まっている。	33.0%	52.0%	8.0%	0.0%	85.0%
	各種奨学金事務は適切になされている。	41.0%	50.0%	2.0%	2.0%	91.0%
学校経営	本校の重点目標は、全教職員に周知・徹底されている。	44.0%	44.0%	2.0%	0.0%	88.0%
	教職員全体の服務規律への自覚が高い。	33.0%	47.0%	11.0%	2.0%	80.0%
	教育活動に関する情報を保護者や地域に積極的に提供し、開かれた学校づくりを推進している。	36.0%	47.0%	8.0%	0.0%	83.0%
	指導要録の記入・点検が適正に処理され、整理保管されている。	55.0%	36.0%	0.0%	0.0%	91.0%

学校経営については、全ての項目において肯定的な回答が80%を上回った。教職員の服務規律への自覚は高く、各分掌の業務が円滑に行われている。

図書館司書等を中心に学校全体で、読書に興味・関心を持たせる取り組みを行ってきたにもかかわらず、「生徒の読書への興味・関心を持たせている」の肯定的な回答が63%であった。

肯定的な回答が60%を下回った項目は、「委員会活動は充実している」、「校舎内外の美化と清掃が徹底している」の2つであった。

新しい校舎を良い状態で、次世代に明け渡す視点を重視した方策が必要である。

【生徒による評価】（総回答者数480）

質問内容	十分	やや十分	やや不十分	不十分	肯定的
学校の校訓を知っている。	24.0%	47.0%	18.0%	7.0%	71.0%
学校の教育活動に生徒の意見が反映されている。	18.0%	51.0%	21.0%	6.0%	69.0%
生徒の特性を生かした特色ある教育活動を行っている。	18.0%	54.0%	18.0%	6.0%	72.0%
校則が適切である。	41.0%	43.0%	10.0%	3.0%	84.0%
充実した学習指導が行われている。	29.0%	47.0%	15.0%	4.0%	76.0%
生徒一人一人を大切にしている生徒指導が行われている。	31.0%	46.0%	15.0%	3.0%	77.0%
生徒の個性を生かす進路指導が行われている。	30.0%	48.0%	13.0%	5.0%	78.0%
学校行事が魅力的である。	22.0%	41.0%	25.0%	7.0%	63.0%
一生懸命打ち込める部活動がある。	40.0%	31.0%	18.0%	7.0%	71.0%
生徒への対応は適切である。	27.0%	50.0%	13.0%	5.0%	77.0%
わかりやすい授業が行われている。	14.0%	43.0%	32.0%	7.0%	57.0%
指導方法を工夫して生徒の学力を向上させようとしている。	26.0%	47.0%	18.0%	5.0%	73.0%
熱意を持って指導に取り組んでいる。	30.0%	50.0%	13.0%	4.0%	80.0%
生徒の進路希望に親身に対応し、適切に指導してくれる。	41.0%	45.0%	6.0%	3.0%	86.0%
学校行事が充実したものとなるよう取り組んでいる。	33.0%	45.0%	14.0%	4.0%	78.0%
生徒は自分の学習に意欲的に取り組んでいる。	18.0%	53.0%	20.0%	3.0%	71.0%
生徒は自分の進路に対して資料収集・準備等意欲的に取り組んでいる。	23.0%	44.0%	23.0%	5.0%	67.0%
生徒の登下校など校外でのマナーがよい。	30.0%	41.0%	20.0%	4.0%	71.0%
校舎内外はいつも清掃が行き届いている。	22.0%	40.0%	28.0%	5.0%	62.0%
校内はいじめや暴力のない安心できる場所である。	56.0%	33.0%	5.0%	1.0%	89.0%
生徒は部活動等に積極的に参加している。	34.0%	48.0%	9.0%	4.0%	82.0%
生徒は文化祭等学校行事に積極的に参加している。	54.0%	36.0%	5.0%	0.0%	90.0%

「校内はいじめや暴力のない安心できる場所である」は、89%が肯定的な回答をしており、学習環境は整っていることを示している。

「生徒は文化祭等学校行事に積極的に参加している」は、90%が肯定的な回答をしており、生徒の主体的な取り組みを支援している表れである。

肯定的な回答が60%を下回った項目は、「わかりやすい授業が行われている」であった。

【保護者による評価】（保護者 総回答者数 434）

質問内容	十分	やや十分	やや不十分	不十分	わからない	肯定的
重点目標は本校の実態をとらえた適切なものである。	23.0%	57.0%	9.0%	1.0%	4.0%	80.0%
学校からの文書等により、保護者への情報提供は適切にされている。	19.0%	51.0%	22.0%	2.0%	2.0%	70%
学校はお子様の出席や学習状況をよく連絡してくれる。	22.0%	60.0%	12.0%	0.0%	2.0%	82%
学校は生徒・保護者の悩みや不安に、親身になって相談にのってくれる。	19.0%	52.0%	17.0%	2.0%	5.0%	71%
お子様は、充実した学校生活を送っている。	30.0%	56.0%	8.0%	0.0%	2.0%	86%
学校はいじめや暴力のない安心できる場所である。	25.0%	55.0%	6.0%	1.0%	8.0%	80%
生徒にとって学校の授業はわかりやすい。	9.0%	43.0%	29.0%	2.0%	11.0%	52%
学校の授業に満足している。	9.0%	43.0%	28.0%	3.0%	11.0%	52%
学校は進路指導に力を入れている。	21.0%	52.0%	12.0%	2.0%	7.0%	73%
学校はきまりやマナーを守る指導に力を入れている。	16.0%	56.0%	12.0%	2.0%	8.0%	72%
文化祭・スポーツ大会等、学校行事が活発である。	20.0%	54.0%	12.0%	2.0%	4.0%	74%
学校の部活動について、満足している。	19.0%	44.0%	17.0%	5.0%	7.0%	63%

「お子様は、充実した学校生活を送っている」は、86%が肯定的な回答をしており、本校の教育活動全般に対して、概ね満足していると思われる。

肯定的な回答が60%を下回った項目は、「生徒にとって学校の授業はわかりやすい」、「学校の授業に満足している」であった。

【課題と対策】

生徒・保護者ともに授業に対する満足度が低く、授業改善が喫緊の課題である。その解消ためには、生徒・保護者のニーズに対応した2つの転換が必要と思われる。学習指導においては、「教え切る授業」から「学び取らせる授業」への転換、生徒指導においては、「説得する教師像」から「支援する教師像」への転換である。また、授業改善には、生徒及び教員、双方の意識改革が必要であり、相互に授業を適切に評価しあい、生徒が「教わる」から「自分で考え、学び取る」へと導く授業づくりを推進するため、以下の点を中心に取り組む。

1 アクティブラーニングの視点

- (1) 「話し合い」や生徒自身が「教える」活動を活発化させ、アウトプットの機会を増やすことで、定着率の向上をさせる。
- (2) 「生徒がどのようにわからないのか表現できるか」という視点を重視し、支持的風土を形成する。
- (3) 授業の終わりに「ノートを見ないで発表、説明できるか」確認する。

2 授業のユニバーサルデザイン化

- (1) 授業中のルール及び本時の目標・まとめを明確に示す等、学校全体で統一する。
- (2) 授業展開をモジュール化・コロンボ化し、具体的な見通しを持たせることで、安定・集中させる。

3 「生徒による授業評価」の見直し

- (1) 教科・科目により分かりやすさが異なっているので、より詳細な分析を可能にして一層の授業改善に取り組むために、質問内容の見直しを行う。